



Júbilo IWATA

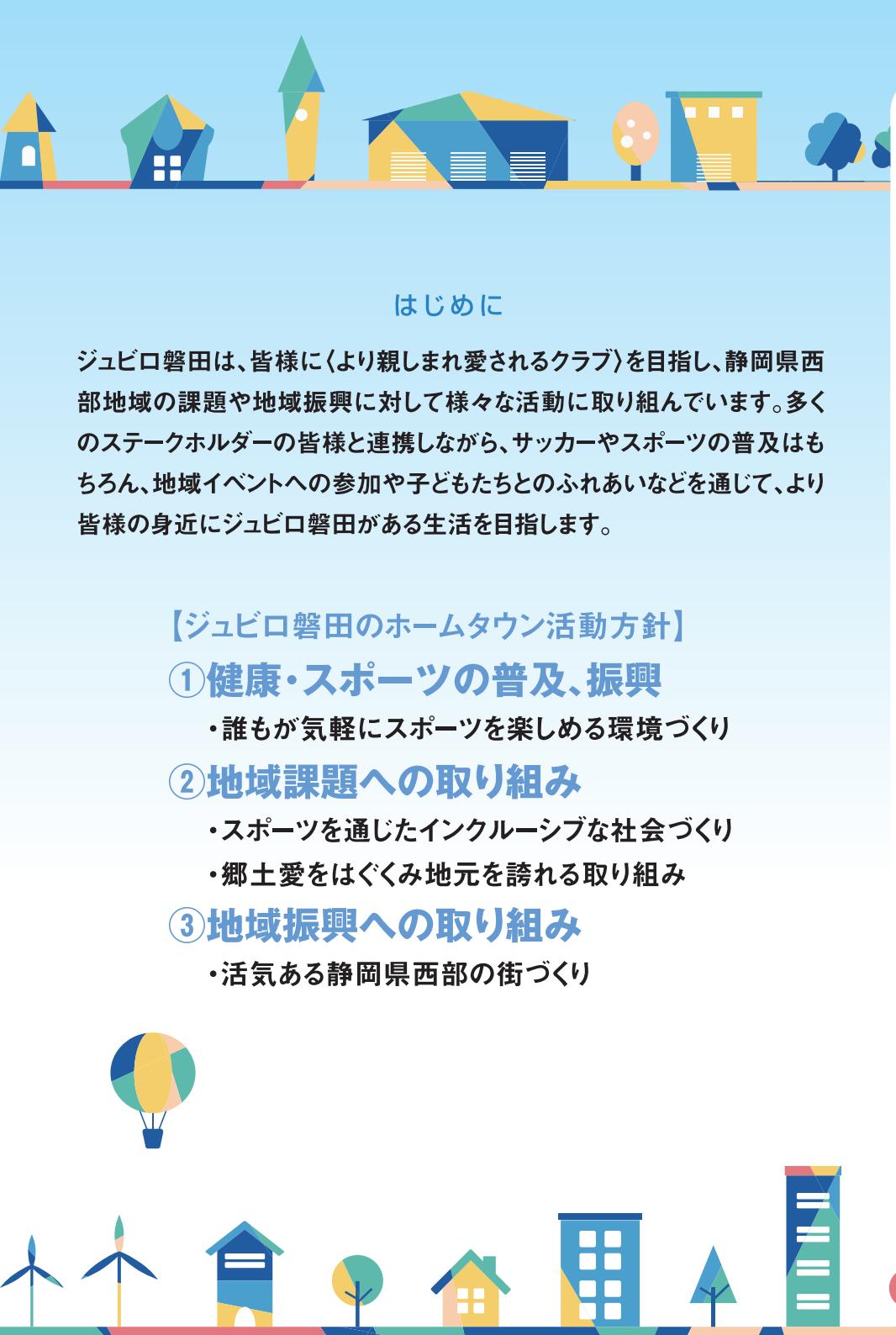
2024

HOMETOWN

REPORT



2024シーズン ホームタウン活動報告
(2024年2月1日～2025年1月31日)



はじめに

ジュビロ磐田は、皆様に〈より親しまれ愛されるクラブ〉を目指し、静岡県西部地域の課題や地域振興に対して様々な活動に取り組んでいます。多くのステークホルダーの皆様と連携しながら、サッカーやスポーツの普及はもちろん、地域イベントへの参加や子どもたちとのふれあいなどを通じて、より皆様の身近にジュビロ磐田がある生活を目指します。

【ジュビロ磐田のホームタウン活動方針】

①健康・スポーツの普及、振興

- ・誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくり

②地域課題への取り組み

- ・スポーツを通じたインクルーシブな社会づくり
- ・郷土愛をはぐくみ地元を誇れる取り組み

③地域振興への取り組み

- ・活気ある静岡県西部の街づくり



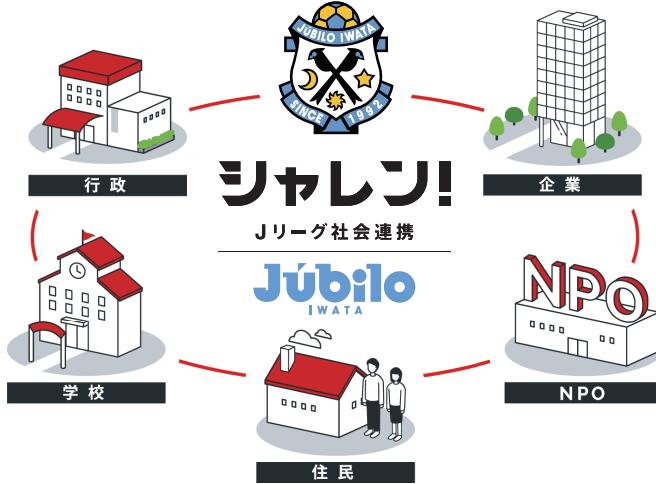
Jリーグをつかおう!
シャレン!
Jリーグ社会連携



Jリーグが掲げる「シャレン!」(社会連携活動)に取り組み、

「ジュビロを使おう!」を合言葉に地域の課題を地域の皆様と一緒に取り組んできました。

今後も人々が心身の健康と生活の楽しみを享受できる街づくりを目指します。



シャレン!(社会連携活動)とは?

社会課題や共通のテーマ(教育、ダイバーシティ、まちづくり、健康、世代間交流など)に、地域の人・企業や団体(営利・非営利問わず)・自治体・学校などとJリーグ・Jクラブが連携して、取り組む活動です。

3者以上の協働者と、共通価値を創る活動を想定しており、これらの社会貢献活動等を通じて、地域社会の持続可能性の確保、関係性の構築と学びの獲得、それぞれのステークホルダーの価値の再発見に繋がるものと考えています。また、Jリーグはシャレン!を通じて、SDGsにも貢献しています。

ジュビロ磐田はシャレンを通じてSDGsに貢献しています。



ご挨拶



株式会社ジュビロ
代表取締役社長
浜浦幸光

日頃からジュビロ磐田にご支援・ご協力を賜りまして、誠に
ありがとうございます。

昨年は7市1町の皆様と学校教育関連、環境問題、被災地支援、健康増進、地域のお祭り、その他地域課題など延べ389回の様々な活動を行ってまいりました。これまで以上に多くの方と交流する機会に恵まれ、皆さまからの温かいご声援を直接感じることができ、大変嬉しく思っております。

今後も、自治体や企業をはじめとする多くのステークホルダーの皆様とともに地域を盛り上げ、クラブに親しみを持っていただけるように、地域課題の解決や地域振興に取り組んでまいります。

今後ともご声援のほど、よろしくお願い申し上げます。

ホームタウン出身選手 2025シーズン在籍



磐田市出身
MF 77
藤原健介



磐田市出身
DF 3
森岡 陸



浜松市出身
DF 4
松原 后



浜松市出身
MF 33
川合徳孟

ジュビロ磐田への熱いご声援いつもあり
がとうございます。

地元の皆様に勇気や感動を届けられる
よう、プレーだけでなく、地域とのつながりを
深めていきたいと思います。

ジュビロ磐田に関わる全ての皆様、引き
続き応援のほどよろしくお願ひします。



ホームタウンで行った主なイベント

サッカーやスポーツの普及はもちろん、地域イベントへの参加や子どもたちとのふれあいを通じて、より皆様の身近にジュビロ磐田がある生活を目指します。

◇ホームタウン広域化

2023年5月、静岡県西部地域の6市1町がホームタウンとして追加されることが承認されました。これにより、ジュビロ磐田のホームタウンは磐田市に加え、7市1町となりました。

新たなクラブ理念『夢と感動を 共に』のもと、ホームタウン地域で支えてくださる皆様に〈より親しまれ 愛されるクラブ〉を目指し、ホームタウン活動により一層取り組み、世界で躍動するクラブ創りに努めます。



デコ活推進プロジェクト



湖西おいでん祭

IWATA

- ・磐田市小学生一齊観戦
- ・磐田市移住体験ツアー



磐田市小学生一齊観戦

HAMAMATSU

- ・ジュビロIDカップ2024 in浜松
- ・デコ活推進プロジェクト



KOSAI

- ・湖西おいでん祭
- ・湖西市サッカー教室



浜松市

- ・デコ活推進プロジェクト



森町

- ・森町産業祭



磐田市

袋井市

掛川市

菊川市

御前崎市

OMAEZAKI

FUKUROI

MORI

- ・森町産業祭
- ・おもちゃでみんな笑顔になろう! プロジェクト



森町産業祭

KAKEGAWA

- ・かけがわ檸檬饅頭販売
- ・掛川城天守閣開門30周年記念パレード



掛川城天守閣開門30周年記念パレード

KIKUGAWA

- ・菊川市スポーツ講座
- ・菊川産業祭



菊川産業祭

OMAEZAKI

- ・御前崎サッカー教室
- ・御前崎市大産業まつり



御前崎サッカー教室

FUKUROI

- ・ジュビロ応援給食
- ・夏の交通安全県民運動



ジュビロ応援給食



健康・スポーツの普及、振興



地域のサッカー普及・育成・文化の醸成、子どもたちの健康促進

磐田市幼児合同スポーツ教室

磐田市内の幼稚園・保育園・こども園を対象に幼児合同スポーツ教室を開催しています。人工芝が敷かれたヤマハ加茂グラウンドやジュビロ上大之郷グラウンドを会場に、園児たちが「しっpeiバス」に乗って集まり、ボールと触れ合ったり、試合をしたりして、ピッチ内を元気に走りまわりました。



2024シーズン
磐田市幼児合同スポーツ教室
参加人数
磐田市:42園 1,129人

サッカー巡回教室

御前崎市、菊川市、掛川市、袋井市、森町、浜松市、湖西市の年長園児を対象に開催しました。

2024シーズン
サッカー巡回教室 参加人数

御前崎市:2園	53人
菊川市:7園	167人
掛川市:17園	561人
袋井市:24園	589人
森町:3園	32人
浜松市:55園	1,389人
湖西市:5園	160人
合計:113園	2,951人



運動あそび教室

浜松市内の幼稚園を対象に、運動あそび教室を行っています。各園の希望を聞きながら運動メニューを作成することによって、園児たちに身体を動かすことの大切さを感じてもらい、運動を継続し健康的な生活を送ってもらいたいと考えています。

2024シーズン
運動あそび教室 参加人数
浜松市:32園 469人



サッカー大会の開催 (一部抜粋)

- 御前崎市ホームタウン交流戦
- ジュビロカップ・シニアサッカー

サッカー教室の開催 (一部抜粋)

- 御前崎サッカー教室
- 菊川市親子スポーツ教室
- 放課後児童クラブサッカー教室
- ジュビロ中学生個サカ
- 2024JFAエリートプログラムU-6リードFAサッカー教室
- サッカーアクション授業
- 静岡大学ジュビロサッカークリニック
- いっしょにあそぼうあいうえお
- 参観日親子スポーツ教室
- 佐久間小学校サッカー教室
- 湖西市サッカー教室
- サッカーラグビークリニック



御前崎サッカー教室



サッカーアクション授業



サッカーラグビークリニック

知的障がい者サッカークラス 『ジュビロ磐田ルナソルジャス』

「高校卒業後も仲間たちとサッカーを楽しんでもらいたい」という想いで開講。

スクール生 …… 46人



● 知的障がい者サッカーフレンドリーマッチ(鹿児島遠征)

プレシーズンマッチの前座試合として鹿児島ユナイテッドFCフューチャーズとフレンドリーマッチを開催しました。

試合前後は合同トレーニングやトップチームとの交流会、鹿児島県内観光も行いました。

● 鹿児島デー前座試合 知的障がい者サッカーフレンドリーマッチ

鹿児島デーに、鹿児島ユナイテッドFCフューチャーズがヤマハスタジアムに来場しました。

トップチームと同じピッチで20分、家族や仲間たちにも見守られながら試合を行いました。



ジュビロ特別支援学校 チャレンジドカップ

NPO法人静岡FIDサッカー連盟が主催し、サッカー部のある県西部の特別支援学校と県西部で活動する知的障がい者サッカーチームが参加する大会で、Juviro Tanは大会運営のサポートをしています。

2024シーズンの優勝校

第1回:ジュビロ磐田ルナソルジャスB



ジュビロ IDカップ

浜松市浜名区・サーラグリーンフィールドで開催し、県内外からチームが集まりました。

浜松市スポーツイベント開催事業費補助金交付事業



サッカー教室



浜名特別支援学校サッカー教室

インクルーシブスポーツ



ブラインドサッカートラベル

ジュビロ磐田ジュニアユースが、FCコレーテボ静岡によるブラインドサッカートラベルに参加しました。見えないことを体験し、サッカーだけでなく日頃の生活の大変さにも気が付くことができました。

秋の大さんぽ会

(一社)みらいTALKと遠州こどもきょうだい会ミントモ主催のもと、ヤマハスタジアムで開催されました。在宅人工呼吸器管理や経管栄養、吸引、導尿など医療的ケアを必要とするお子様とそのご家族が参加しました。さらに、医療的ケアを必要とするお子様の兄弟(=きょうだい児)は、ヤマハスタジアムのアップルームでボールを使ったレクリエーションやクイズラリーに参加しました。

Challenge to インクルーシブ in 浜松2024

インクルーシブスポーツ・インクルーシブ遊び・浜松健康食をテーマに、高齢者・障がい者・健常者の方々が協働して実施。年齢や性別、障がいの有無に関わらずスポーツを通じた交流を楽しむために開催されました。

はままつインクルーシブスポーツ 連携プラットフォーム設立式

「スポーツ文化都市・浜松」の実現を目指し、異分野融合によるイノベーション創出、時代に即した新たなスポーツ施策を展開するため、スポーツの「する」「みる」「さざえる」に携わる全ての人たちが相互に情報共有、交流し、連携や協業の契機となる場を構築する「はままつインクルーシブスポーツ連携プラットフォーム」が設立され、Juviro Tanも参画することになりました。

女子サッカー

SSU Bonita



静岡SSUボニータ パートナーシップ契約

女子サッカーを通じた地域サッカー振興を目指し、静岡SSUボニータ((一社)静岡スポーツユナイテッド)とパートナーシップ契約を締結しています。G大阪戦では、2024プレナスなでしこリーグ1部のシーズン報告と応援のお札に来場しました。

● ボニータ×Juviroエンジョイガールズサッカー

静岡SSUボニータのホームゲーム終了後、Juviroの普及コーチが教えるサッカー教室を開催しました。

● 磐田市中央図書館 ジュビロ×ボニータ展示

ジュビロ磐田 レディース 練習会

小学6年生～中学2年生までを対象に、練習会を開催しています。



ジュビロ公式 チアリーダーズ 「Jubies」

「Jubies(ジュビイーズ)」は、ジュビロを応援したい!ダンスが大好き!ホームタウンを笑顔でいっぱいにしたい!という女の子たちが、その場にいる人を元気づけ、全員を笑顔にすることを目指してレッスンに励んでいます。人々に「夢と感動」を与えるスポーツの楽しさ、チームワークの大切さを学んでいます。



Jubies パフォーマンス披露

女子バレーボールクラブ「ブレス浜松」のホームゲームにて、2024-25シーズンソングを歌うNeylo様とコラボパフォーマンスを披露しました。



様々な地域スポーツの推進

スポーツを通じて、地域の皆様とより密接に交流し、健康で豊かな地域づくりを目指しています。

ジュビロ磐田 メモリアルマラソン

NPO法人磐田市スポーツ協会が主催となり、第27回目を迎えたジュビロ磐田メモリアルマラソン。ジュビロ磐田の選手も参加し、会場でランナーの皆様を応援しました。



スポーツチーム試合観戦スタンプラリー

静岡県内にある各スポーツチームの試合会場がスタンプ獲得スポットとなり、3チームの試合観戦で県内の飲食店・宿泊施設等で使用できる電子マネー「TIPSポイント」がもらえる企画を静岡県主催のもと実施しました。



ジュビロ ヨガクラブ

18歳以上の方を対象に「続けることでカラダが変わる」をスローガンとして、ヨガ教室を開催しています。

その他の活動 (一部抜粋)

- 菊川市スポーツ講座
- ジュビロ磐田陸上大会
- わんぱく相撲磐田場所



菊川市スポーツ講座

スポンサー企業による地域貢献へのお手伝い

スポンサー企業と共に、地域の子どもたちのサッカーとの初めての接点や、面白さを体験してもらう機会を提供しています。

サーラカップ

静岡県・愛知県・岐阜県・神奈川県での予選を勝ち上がった16チームによるトーナメント戦をヤマハスタジアムにて開催。過去のサーラカップ出場選手の中には、現在プロ選手として活躍している方もいます。



サーラキッズ

栄養セミナーやフィジカルコンディショニング講座、サッカー教室の3つのプログラムを実施するなど、総合的な育成プログラムとしてサッカーの普及に努めています。



明治安田生命保険相互会社 浜松支社サッカー教室

明治安田生命保険(相)様による「地域社会への貢献」として、全国にある支社のホームタウン地域のお子様を対象としたサッカー教室を開催しています。



明治安田×ジュビロ磐田 U-9サッカー大会

明治安田生命保険(相)様が主催し、12チームが参加しました。小学校低学年の子どもたちの心身を鍛え、フェアプレー精神を養う健全育成を目的としてエコパスタジアム補助競技場で開催されました。

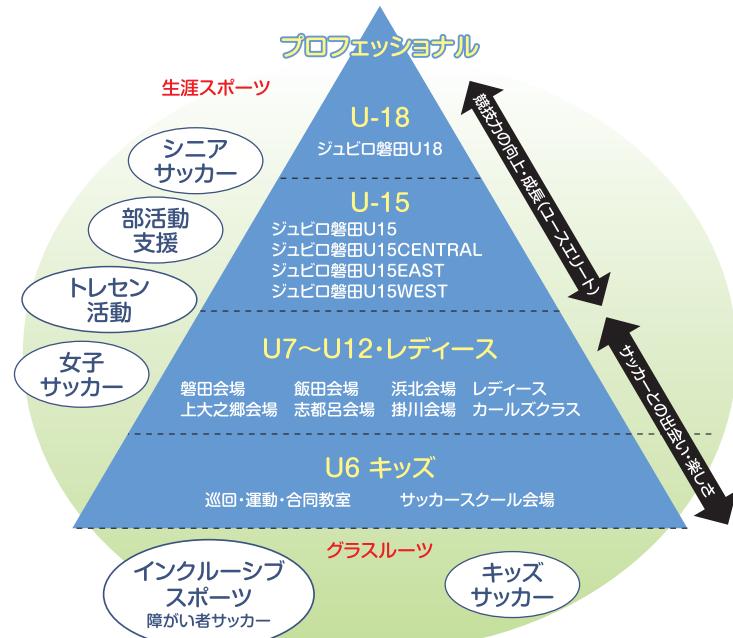


ジュビロが育てる未来のジュビロ

ジュビロで育った選手が、やがてプロ選手としてJリーグや世界の舞台で活躍すること、サッカー・スポーツを継続し健康に成長すること。
そしてまた、子どもたちが指導者や子を持つ親となったとき、サッカー・スポーツやジュビロを愛する気持ちを、
その次の世代につなげてくれること。それが私たちの願いです。

サッカーの普及

「この地のシンボルとして、夢と感動を共につむぎ 心支える存在でありつづける」というクラブ理念のもと、サッカーの普及を通してジュビロファミリーの輪を広げるとともに、地域のスポーツ文化の醸成に貢献しています。



サッカースクール・アカデミー出身選手(2025シーズン在籍)

3.森岡陸	ジュビロ磐田サッカースクール	28.西澤翼	ジュビロ磐田U-18
	ジュビロ磐田U-15、U-18	33.川合徳孟	ジュビロ磐田U-15、ジュビロ磐田U-18
4.松原后	ジュビロ磐田U-15	77.藤原健介	ジュビロ磐田U-15、ジュビロ磐田U-18
7.上原力也	ジュビロ磐田U-18		

※この他にも多数のアカデミー出身選手がJリーガーとして活躍しています。

サッカースクール

約40年の歴史をもち、地域サッカーの普及・育成に長年努めてきました。子どもたちにとって、サッカーとの出会いの場所でもあるサッカースクールでは、多くの子どもたちに技術だけでなく、「サッカーを楽しむ気持ちを育むこと」を第一目標に指導をしています。

【スクール生】

キッズ～小学6年生／963人

ジュビロ磐田U-18・U-15 全国大会壮行会

ジュビロ磐田U-18とジュビロ磐田U-15の日本クラブユースサッカー選手権大会 全国大会出場を祝し、ヤマハスタジアムにて壮行会を実施しました。



キャリア・デザイン・サポートプログラム Jリーグ版よのなか科

ジュビロ磐田U-13の選手を対象に、人材育成活動における選手教育の取り組みとして実施。全5回に及び、Jリーグが目指すものや関わる職業、自身のキャリアイメージについて考えました。

地元への誇りと愛着の醸成

磐田市主催『磐田市小学生一斉観戦』

磐田市が目指す「Jクラブと地域社会が一体となって実現する、スポーツが生活にとけ込み、人々が心身の健康と生活の楽しみを享受することができる町」の取り組みのひとつとして市内全22校の小学5・6年生をヤマハスタジアムへ招待しています。この取り組みは今回で13回目を迎えました。

【目的】

- ①スポーツに関心を持つきっかけになる
- ②チームへの愛情はもとより、
磐田市をふるさととして誇りに想うこと
- ③将来にわたって郷土を愛する気持ちを育むこと

一斉観戦応援給食



餅まき・凧あげ

静岡県西部地域の伝統文化・餅まきや、毎年5月に開催される浜松まつりの名物・凧あげ合戦の体験会やミニ凧作りを行いました。



パブリックビューイング in 浜松まちなか

浜松市ギャラリーモール ソラモにて、アウェイの試合を放送しました。どなたでもご鑑賞いただける会場で、ジュビロサポーターをはじめ、仕事や学校帰りの方々とも一緒に試合を観戦することができました。



県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク

2023年に静岡県地球温暖化防止活動推進センターの声かけで、しづおかプロスポーツ・ゼロカーボン推進宣言を行いました。競技・リーグの垣根を超えて環境課題の解決に取り組みます。その活動の一環として、エコアクションチェックを実施。公共交通機関やecoステーションの利用等を呼びかけながら、クルポポイントを付与しました。



植樹活動 in リサイクルクリーンの森2024

SDGsパートナーである(株)リサイクルクリーン様ご協力のもと、ヤマハスタジアムでの試合開催時に空き缶・ペットボトルを回収しました。2024シーズンは、缶380kg、ペットボトル1,700kgを回収し、86本の苗木を購入。苗木は、里山フェスタ in 小堀谷(主催:静岡県西部森づくりCSR協働推進協議会、共催:NPO小堀谷の里の会)の活動の中で、浜松市天竜区にあるリサイクルクリーンの森に植樹しました。



デコ活推進プロジェクト

ジュビロとサーラグループ様、浜松市の3者協働により、カーボンニュートラルの実現に向けた脱炭素型ライフスタイルを市民に広く普及・啓発していくプロジェクト。このプロジェクトは、(株)サーラコーポレーションと浜松市の『元気なまち・浜松』の実現に向けた包括連携協定を基盤に、ジュビロが賛同して実施をしています。

第一弾では、「デコ活」周知のために選手による「デコ活宣言メッセージ」を掲載したバナーを浜松市役所や市内大型ショッピングモールに展示しました。



サーラ・愛知大学・ ジュビロSDGsブース

サーラグループ様と愛知大学地域貢献団体「トライ☆いわたし」がコラボブースを出展しました。



サーララジュビロロス材 100%リサイクルゴミ袋

サーラグループ様と共同でロス材100%のリサイクルゴミ袋を製作し、磐田市、浜松市、湖西市に寄付しました。浜松市内特定の工場で排出されたロス材を県内工場で原料化し、浜松市内の工場へ戻して製作。県内で全て製造することで運搬時の温室効果ガス削減にも努めています。



ビーチサッカー& ビーチクリーン

ジュビロSS掛川チーム登録活動に参加する小学5・6年生の選手40名が、掛川市・大東ビーチスポーツ公園でビーチサッカーをした後、ビーチクリーンに取り組みました。さらに、ビーチサッカーで使用したボールは、海洋プラスチックごみを再生して作られたボール。スポーツしながら、環境問題についても学ぶことができました。



お花で笑顔に!®プロジェクト キャンペーン

(有)グリーンハート・ヤマムラ様が中心となり、企業協賛による花苗の寄付、学校との共同による花壇デザイン、維持管理作業を行っています。



ゴミ拾い・草取り

ジュビロ磐田のアカデミーに所属する選手たちが、自分たちの練習場周辺や磐田市内の清掃活動に参加しています。



磐田市クリーン大作戦 in ヤマハスタジアム

ジュビロも参加する磐田市まち美化パートナー連絡協議会主催でヤマハスタジアムの清掃活動を実施。磐田市まち美化パートナー制度に加盟する個人・団体の皆様が参加しました。

今回は、これまで磐田市大池周辺にて行っていた「大池クリーン作戦」の趣向を変えて実施しました。



自然災害への取り組み

Jリーグ シャレン!×LINEヤフー 防災模試「ソナエルJapan杯2024」

Jリーグとヤフージャパン(株)様が連携し、「ヤフー防災模試」を実施。自然災害による被害を少しでも減らすこと、救える命を増やすことを目的に開催されました。



出張受験ブース

ソナエルJapan杯開催期間中、浜松市防災学習センター「はま防～家」にて出張受験ブースを設置しました。



遠州お茶ぱん

近年、減少傾向にある静岡県内の緑茶生産量・消費量を盛り上げるべく、ホームタウン全市町の緑茶を使用した缶入り防災パンを作る、『遠州お茶ぱんプロジェクト』を2023年に発足。ChaOIフォーラムが中心となり、各市町茶担当課、静岡県、エスエスフード(株)様が製品開発に関わりました。

緑茶に含まれるテアニンが気分を落ち着かせる効果を持ち、災害時の非常食として役立ちます。また、しっとりとした食感で水分を多く取らずに食べられるため、避難所生活でトイレの心配も軽減されます。まずはジュビロ磐田の商品として、ゆくゆくはホームタウン地域の避難所に備える防災備蓄品としてご活用いただくことを目指しています。



被災地支援活動

2024年1月に発生した能登半島地震の復興支援の一環として、ホームゲームで義援金募金活動や生活用品の物資支援を行いました。12月に開催したジュビロ磐田ウインターCUP U-12では、石川県能登地方から2チームを招待しました。



地域に寄り添うクラブでありたい

磐田市健幸プロジェクト「ジュビロ飯」

磐田市産の食材を使用した栄養バランスがとれたメニューと運動を合わせて楽しみ、健康で幸せな生活を目指す取り組みです。

ジュビロ飯認定基準

～メニュー～

①市内特産品(野菜)を主としたメニューであること

例:メニュー名に特産品を記載する。「磐田産〇〇を使った～」
メニュー等に特産品が記載されている。

②以下のうち1つ以上を満たしていること

- ・タンパク質食品(肉・魚・卵・大豆)を60g～150g使用する
- ・ビタミンDを含む食材を1品以上使用する(例:魚類やきのこなど)
- ・野菜(きのこ、海藻、いも類を含む)を120g以上使用する

～情報提供～

③市の健康施策に協力すること

④特産品情報の周知に協力すること



地産地消キッチンカー

サーラググループ様のキッチンカーで地元の食材を使った、ボキ丼とロコモコ丼を販売しました。

地元産の食材を楽しむ「地産地消」により、少ないCO₂排出量で新鮮な食事を楽しんでいただくことができました。



親子運動教室&ジュビロ飯食事イベント

磐田市・子育てセンターとみがおかにて提供されるジュビロ飯を、園児と保護者の皆様でいただきました。食事の前には、磐田市イメージキャラクター しっpei、ジュビロくん・ジュビちゃんと一緒に親子運動教室を実施。運動をした後に、栄養バランスの整った食事で体力を回復しました。



スタジアムでの地域PR

静岡県西部地域局が企画した「SNAP ENSHU」のPRを行いました。



地産地消応援プロジェクト

遠州地域で生産されたモノを積極的に発信するため、地産地消のシンボルとなるロゴマークを作成。このロゴマークは、ジュビロ磐田が製造・販売する商品に地元の素材や特産品を利用していることを表現しています。遠州地域の魅力を県内外に発信すると共に、認知向上と利用拡大を図っていくことを目的としたものです。

デザインについて

緑色で静岡県の地図を表現し、サックスブルーで「遠州」をアピール



商品例

片面ガーゼ
タオルハンカチ



ご当地ジュビロくん

ホームタウン8市町の特色や特産品を反映したご当地ジュビロくんが誕生しました。



選手による活動

NPO法人ReFrame

2022年9月に山田大記CROと小川大貴選手(松本山雅FC)が活動の一本化を目指し立ち上げ、2024年からは金子翔太選手(藤枝MYFC)もメンバーに加わっています。個人として行ってきた、サポートを必要とするご家庭への物資等の提供、児童養護施設・小児病棟の子どもたちとの交流等に加え、子ども食堂の設立と共に、子どもたちの体験機会を定期的に創出できる仕組みづくりに向けて活動しています。

また、地域事業者とのコラボ企画を通して、活動資金を調達すると共に、活動に共感・賛同してくれる仲間を増やすための取り組みをしています。



フードパントリー

ホームゲーム等イベント会場でのフードドライブや企業協賛していただいた食べ物を、子ども食堂や支援活動の中で届ける活動をしています。

ホームゲームでの協力

磐田ポッカ食品株式会社



クリスマス会

小川大貴選手が聖隸浜松病院、金子翔太選手が磐田市立総合病院にクリスマスプレゼントを届けました。



One Shizuoka Project

“スポーツの力で静岡をひとつに”を合言葉に県内のスポーツクラブの選手会が、いつも支えていただいているサポーター、スポンサー、地域の皆様を少しでも支えるため、合同でプロジェクトを立ち上げ、活動しています。



スポーツの力で静岡をひとつに



県立こども病院訪問



グッズ販売

イベント会場やECサイトでグッズ販売を行っています。収益は寄付、または活動費に充てられます。

おもちゃでみんな笑顔になろう! プロジェクト

(株)エド・インター様の「おもちゃでみんな笑顔になろう!プロジェクト」に賛同し、共同で中東遠総合医療センター院内「こどり保育園」と公立森町病院内「かわせみ保育園」へおもちゃを寄付しました。このプロジェクトでは、(株)エド・インター様の『GENI』のおもちゃの中で、安全性や機能面では問題ないものの、小さな傷・少しの塗装ミスが出来てしまったものを贈ります。おもちゃによって子どもの成長を育み、さらに産業廃棄物を削減することで温室効果ガスの削減につなげていくことを目的としています。



選手会による活動

小学校訪問

磐田市内の小学校を選手が訪問し、一斉観戦での応援のお礼を伝えました。



卒業メッセージ贈呈

磐田市内の小学校を卒業する児童へお祝いの気持ちと、一斉観戦をはじめとした日ごろの応援への感謝を込めて、全小学校へお祝いのメッセージを届けました。



卒業生の皆さんへ

ジュビロ磐田選手会会長
MF 14 松本昌也

地域振興への取り組み



ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会

ジュビロ磐田似顔絵コンテスト

グランプリ・準グランプリの方はホームゲーム時にスタジアムで表彰しました。



ジュビロくんデコレーションイベント

11月16日はジュビロくんの誕生日。磐田市内幼稚園の園児からジュビロくんへ大きなメダルと演奏を贈っていただきました。



学校教育関連

《小学校》

ジュビロキッズ配布

ホームタウンすべての公立小学校にミニ新聞を配布。表紙の「君の心にエール」では、選手から夢に向かって頑張る子どもたちに向けたメッセージを掲載しています。



オリジナル クリアファイル贈呈

ホームタウンの小学生にジュビロ磐田オリジナルクリアファイルを贈呈。2024年に誕生したご当地ジュビロくんを掲載しました。



協力企業

- 株式会社遠州日石
- エンケイ株式会社
- サクラ工業株式会社
- 三長自動車商会株式会社
- 株式会社スマートアグリカルチャー磐田
- ゼンウェル・オーダード株式会社
- 電器堂株式会社
- 株式会社トーキン
- 株式会社プロスパイラマニュファクチャリング
- 株式会社林角本店
- 合資会社窓プランニング名古屋

ふじのくにスポーツ ふれあいパスポート 親子招待企画

県内4クラブ合同企画として、県内の小学校に通う児童とその保護者の皆様を対象にホームゲームへの招待企画を実施しました。この企画は、静岡県民共済生活協同組合様のご協力と、静岡県教育員会と静岡青少年育成会議の後援により実現しました。



スタジアム見学



学校教育関連

《中学校》

職場体験・企業訪問・職業インタビュー

中学生を対象に、職場体験やジュビロでの仕事内容、働きがいを伝える活動をしています。



《高校》

かけがわ檸檬饅頭販売

静岡県立掛川西高等学校の生徒が地元のスーパーと共同開発した商品をスタジアムで販売しました。



春風プロジェクト

静岡県立袋井商業高等学校2年生による地元企業と連携した課題解決型授業「春風プロジェクト」に参加しました。ホームゲームでは、生徒が考案した商品を販売しました。



《大学》

静岡産業大学冠講座

静岡産業大学磐田キャンパスでジュビロのスタッフが講師をする冠講座。2004年に開講し、ホームゲームでは学生が企画したイベントを実施しています。



静岡産業大学 基礎ゼミナール



《その他》

ホームタウン小中学生・教職員招待

各市町教育委員会ご協力のもと、在学の小中学生・在勤の教職員の皆様をホームゲームに招待しました。また、磐田市協力のもと、磐田市小中学生招待を3試合実施しました。

ホームタウン招待
協力企業
サーラグループ



スタッフ学校訪問講演事業

ホームタウン地域の小中学校を中心にクラブスタッフが訪問し、サッカーに携わる仕事や知識、夢などについて語り、子どもたちが将来の夢や希望を抱く心を育む活動を行っています。



袋井市ジュビロ応援給食

トップチームの選手も利用するJubilo Clubhouse Athlete Centerの食堂で提供しているメニューを学校給食バージョンにアレンジし、ジュビロ応援給食として袋井市の小中学校や静岡理工科大学で提供していただきました。

ジュビロと自治体による「まちづくり」

ジュビロの伝える力を活用して、交通安全や人権を守る運動などの啓発活動を推進しています。

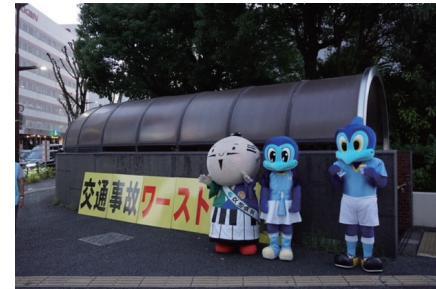
パリ2024オリパラ 知事特別表彰

2024シーズンまで所属していた鈴木海音選手が、静岡県知事からパリ五輪への出場を表彰していただきました。



交通安全運動街頭広報

交通事故が政令指定都市ワースト1位の浜松市から事故を減らしていくため、浜松市役所の前に立ち、呼びかけを行いました。



夏の交通安全県民運動

袋井市キャラクターのフッピーや静岡ブルーレバーズと共に袋井市役所前の交差点で呼びかけを行いました。



入学おめでとう キャンペーン

磐田市の新入生に交通安全バッグを贈呈しています。しっぺいとジュビロくんが入学式に参加しました。



赤い羽根共同募金

ヤマハスタジアムでの募金に加え、磐田駅改札前でも募金活動を行いました。



磐田市移住体験ツアー

関東から観光バスで磐田市まで移動して、1日目の夜にヤマハスタジアムで試合を観戦し、翌日は市内の空き家や商業施設を見て回り、磐田市での暮らしをイメージする移住者向けツアーを実施しました。



磐田市役所展示



開幕に向けた選手紹介の展示や磐田市一齊観戦の紹介を行いました。



その他の活動(一部抜粋)

- 静岡いわたPR大使
- IWATA合同入社式



サッカーを通じた交流

行政、住民、観光、協会など、様々な方々と協働の場を作っています。

浜松デー

浜名湖花博20周年に向けたPRや浜松市を活動地域に含んでいるスポーツチームが集結し、PRを行いました。



磐田デー

磐田市小学生一斉観戦と運動し、磐田デーを実施。逆転勝利で歓喜の瞬間を共にすことができました。



人権センター マッチ

「みんなで人権センターになろう」をキャッチフレーズとして、子どもたちに「子どもの人権110番」の普及を目指し、物品配布や大型映像を使用した啓発活動を行いました。



ホームタウンPRブース

各市町の特産品販売や、マスコットの登場で会場を盛り上げていただきました。



もののけ大集合

福島ユナイテッドFCがパートナー企業とタッグを組み、全国のJリーグクラブからマスコットキャラクターを招待。マスコットファンとの交流や、マスコット同士の運動会を楽しみました。



LAKE YAMANAKA FESTIVAL

ヴァンフォーレ甲府とパートナー企業が開催した、山梨県・山中湖村の地域課題解決を図るイベントにホームタウンから森町・磐田市が参加しました。



地域イベントへの参加

スタジアムを飛び出して様々なイベントに参加し、地域の皆様との交流を大切にしています。



※順不同 2025年3月1日現在

オフィシャルパートナー



ヤマハ発動機(株)／サーラグループ／株)静岡新聞社・静岡放送(株)／浜松ホトニクス(株)

オフィシャルサプライヤー



Admiral

ユニフォームパートナー

ヤマハ発動機(株)／サーラグループ／浜松ホトニクス(株)／サクラ工業(株)

ゴールドメンバー

遠州鉄道(株)
浜松ホトニクス(株)

株)コーシンサービス
ぴあ(株)

株)静岡銀行
三井住友海上火災保険(株)

株)静岡新聞社
ヤマハ(株)

静岡放送(株)
ヤマハ発動機(株)

シルバーメンバー

石川建設(株)
(株)クレステック
大興金属(株)

(有)伊藤鋳金工業所
(株)サンライズジャパンホールディングス
大和証券(株)

株)英和エネルギー
JAバンク静岡
野村證券(株)

(株)SBSプロモーション
(株)静岡第一テレビ
浜名梱包輸送(株)

(株)大塚

シダックスコントラクトフードサービス(株)



株式会社ジュビロ

〒438-0025 静岡県磐田市新貝2500

<https://www.jubilo-iwata.co.jp>